

ひだかしんきん 地区内経済概況



当金庫は2021年4月、創立100周年を迎えます

***** 目 次 *****

業種別総括 令和 2年 8月

概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6~7
トピック	8
インフォメーション	9

概況

令和2年8月

〔漁業〕

- ・ 8月の総水揚げは、漁獲量は12,451tで前年を9,406t上回り、漁獲金額は7億7,600万円の前年を2億1,700万円上回った。漁獲量では、イワシ漁、ツブ漁が大幅に増加、定置網漁、タコ漁が減少している。漁獲金額では、イワシ漁が大幅に増加、定置網漁、ツブ漁が大幅に減少した。広尾地区ではイワシ漁の豊漁が続いており、総体の漁獲量、漁獲金額を押し上げている。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 「セレクションセール」の売却総額は、35億8,930万円(税込)。売却率は82.51%となった。
- ・ 「サマーセール」の売却総額は、57億2,187万円(税込)。売却率は76.96%となった。
- ・ ひだか東農協(浦河町)は、規格外となった浦河、様似産夏イチゴの専用冷凍倉庫を新設した。

〔建設〕

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)の月中発注額は9億5,600万円で、前年を7,600万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中申請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は15億3,100万円で前年を10億1,000万円下回った。
- ・ 8月の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、6件で、前年を3件下回った。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 新ひだか町商工会は、新型コロナウイルスの影響で売り上げが落ち込む町内の事業者への経済対策として、割増率50%のプレミアム付き商品券を発行する。
- ・ 襟裳岬のえりも岬観光センターのラーメンと海鮮丼が観光客や帰省客に好評となっている。
- ・ アポイ岳ジオパーク推進協議会は、ジオパークの魅力を伝える商品を独自に認定する「認定商品制度」を設けた。第1号として様似中学校の生徒が開発した「ジオ弁『アポイドリーム弁当』」を選び、認定証を交付した。

〔観光・その他〕

- ・ 浦河観光協会が企画・実施する短期集中乗馬レッスンプログラムが人気となっている。催行期間が9月30日～12月30日で、既に11月分まで予約が埋まり、12月分の予約も入り始めている。GOTトラベルキャンペーンやどうみん割が使える、定員が2人というのも“売り”になっている。

〔雇用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を下回った。

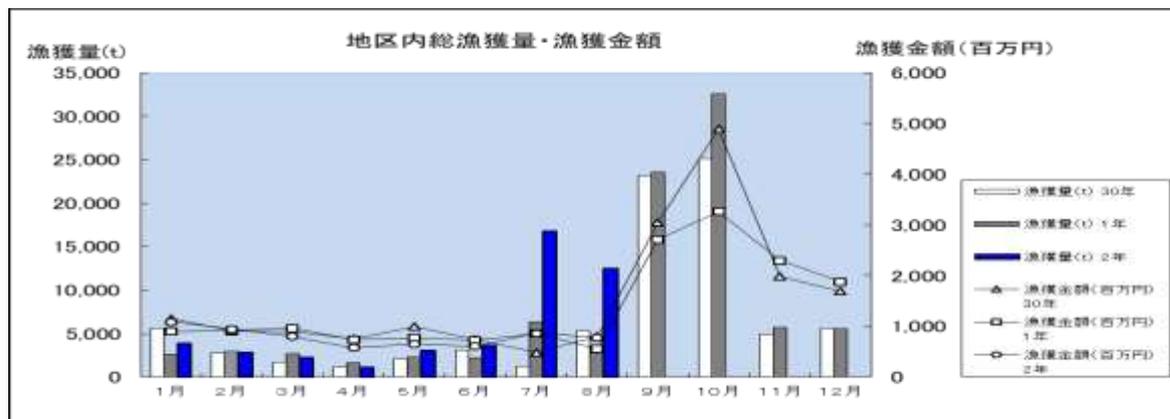
〔総括〕

- ・ 建設業の月中申請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)は、前年を10億1,000万円下回り、町発注工事は前年を7,600万円下回った。漁業は、漁獲量・漁獲金額ともに前年を上回った。広尾町のイワシ漁が好調で、総体の漁獲量・金額を大きく押し上げている。観光は、日高管内7町では夏まつりや花火大会等が中止となり、観光客を含め人の動きは極端に減少している。一方、観光名所のえりも岬には、道内観光客を中心ににぎわう日も見られた。軽種馬産業の北海道市場では、「セレクションセール」と「サマーセール」が開催され、売却額は、セレクションが35億8,930万円、サマーが57億2,187万円となった。漁業は魚の需要低迷や魚価が下落するなか、コンブ漁が好天に恵まれ昆布採取日数は大幅に増加している。飲食店の来店客は5～8割ほど戻っているが、宴会や法要等の自粛が続いており売上は前年比減少している。各町では、地域商品券やカードポイント還元キャンペーンなどで地域応援対策を講じ、飲食店や一般小売店での個人消費も高くなった。地域経済は先行きの不安感はあるものの、回復してきている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 タコ、カレイ漁等。〔沖合い漁業〕 定置網漁、ツブ漁、イカ漁、イワシ漁等。

総漁獲量 12,451ト、金額 7億7,600万円(前年同月比9,406ト増・2億1,700万円増)



イワシ漁	11,843 t	・ 358 百万円	(前年同月比 9,512 t 増	・ 295 百万円増)
カレイ漁	29 t	・ 11 百万円	(前年同月比 6 t 減	・ 8 百万円減)
タコ漁	83 t	・ 40 百万円	(前年同月比 22 t 減	・ 18 百万円減)
ツブ漁	193 t	・ 100 百万円	(前年同月比 99 t 増	・ 49 百万円減)
ウニ漁	1 t	・ 1 百万円	(前年同月比 3 t 減	・ 8 百万円減)
イカ漁	28 t	・ 14 百万円	(前年同月比 28 t 増	・ 14 百万円増)
メヌケ漁	3 t	・ 2 百万円	(前年同月比 2 t 増	・ 増減なし)
定置網漁	47 t	・ 29 百万円	(前年同期比 77 t 減	・ 33 百万円減)
キンキ漁	10 t	・ 12 百万円	(前年同月比 3 t 増	・ 1 百万円増)
昆布	78 t	・ 149 百万円	(前年同月比 4t 増	・ 5 百万円増)
その他	136 t	・ 60 百万円	(前年同月比 134 t 減	・ 18 百万円増)

- ・ 8月の総水揚げ。漁獲量は前年を9,406ト上回り、漁獲金額は2億1,700万円上回った。漁獲量では、イワシ漁、ツブ漁、が大幅に増加、定置網漁、タコ漁が減少している。漁獲金額では、イワシ漁が大幅に増加、定置網漁、ツブ漁、が減少している。広尾地区のイワシ漁(11,723 t・3億5,400万円)が豊漁となっており、総体の漁獲量、漁獲金額を押し上げている。
- ・ 日高沿岸の秋サケ定置網漁は、8月30日のえりも岬以東西部地区(えりも岬～目黒)を皮切りに、9月1日のえりも以西日高(えりも町東洋～日高町門別)で解禁になる。道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場(恵庭市)が6月に発表した今年の道内秋サケ来遊数の予測は、前年実績比13.8%増の1,990万3,000匹。昨年の3年漁が多かった「オホーツク」「えりも以西」「日本海」の3海域は前年から増える予定で、全体量を押し上げた。えりも岬から西側の日高沿岸は、前年実績比19%増の151万9,000匹(前年127万7,000匹)。えりも町庶野や目黒などを含むえりも岬から東の「えりも以東」が11.2%減の125万2,000匹。日高沿岸の秋サケの水揚げは、2016年から激減している。特にえりも岬から東側の海域は4年連続不漁が続き、回遊予測数も減少で厳しい状況となっている。えりも岬以東の解禁は、陸地に近い陸網が30日、沖網が1日。岬以西は9月1日からだが、解禁日初日から水揚げする地区は限定的。日高沿岸の秋サケ定置網漁は11月後半まで続く。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ 8月24日開催の「セクションセール」の売却総額は、35億8,930万円(税込)で、過去最高を記録した。最高額取引馬は天羽禮治牧場(日高)生産の「キルシュワッサー2019」の7,920万円。
- ・ 8月25～28日開催の「サマーセール」の売却総額は、57億2,187万円(税込)で、2017年のレコード記録(54億6,199万円)を更新した。最高額取引馬は小島牧場(荻伏)生産「ナナヨーティアラ2019」5,280万円。
- ・ ホッカイドウ競馬では、4月15日の開幕から8月20日まで49日間の合計売上が304億5,924万円(計画比152.95%)となり、大台の300億円を突破した。馬券売上は引き続き好調を維持している。1991年に記録した約454億円の過去最高額を更新するばかりか、500億円突破の可能性も出てきた。
- ・ 全国の高校で唯一、競走馬の生産実習を行う新ひだか町の静内農業高校の1歳馬が「サマーセール」に上場され2,500万円で落札された。これまでの売値は最高で約500万円。

〔農業〕

- ・ ひだか東農協(本所・浦河)は、規格外となった浦河、様似産夏イチゴの専用冷凍倉庫を新設した。規格外イチゴは近年、加工用として需要が高まっていた一方、計画的な在庫管理が難しかった。冷凍保存により需要に応じた出荷が可能となる。冷凍倉庫は同農協イチゴ共同選果場の隣に7月中旬に完成し、稼働を始めた。木造平屋建て約180平方メートルで、事業費は約5千万円。マイナス20～25度で約30トンのイチゴを保管できる。6～11月の選果で出た規格外品を冷凍しておき、翌年2～3月に出荷する予定。同農協によると、夏イチゴ「すずあかね」は両町で計42戸が栽培しており、2019年の生産量は前年比21%増の255トン、販売額は同12%増の4億7,900万円と過去最高を記録した。一方、生産量のうち、収穫から選果までの過程で15%程度のイチゴが大きさや形、傷などの理由で規格外となるという。これまでは同農協が規格内イチゴの2割弱の価格で買い取るか、生産者が自ら売り先を探していた。だが、近年は道内の菓子メーカーなどから、フリーズドライ菓子や削りイチゴの加工原料としてまとまった量の出荷依頼が寄せられるようになったため、同農協は冷凍倉庫の整備が付加価値の向上や生産者の負担軽減につながると判断した。

〔花き栽培〕

- ・ 8月の花き出荷実績は、86万本、金額1億93万円(前年115万本、1億3,835万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、15億3,100万円で、前年同月比で10億1,000万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和2年8月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	1	3	4	8	30	214	584	828	4
浦 河 町	1	3	6	10	28	12	41	81	0
様 似 町	3	0	1	4	20	0	17	37	1
えりも町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広 尾 町	0	0	4	4	0	0	10	10	1
計	5	6	15	26	78	226	652	956	6

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は9億5,600万円となった(前年同月10億3,200万円)。工事発注状況を見ると、前年同月比では、件数は3件、金額は7,600万円下回った。
- ・ 8月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は6件で、前年を3件下回った。

木材・製材業

〔木材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が809ト(前年919ト)で前年比11.9%の減少。出荷金額は1,534万円(同1,640万円)で前年比6.4%の減少。

〔製材〕

- ・建材、プレカット材等は前年並みに推移。受注は安定している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・果物類は本州産のブドウ・スイカ・モモ、や輸入バナナが主体となっている。野菜類は本州の豪雨災害や梅雨明けの遅れから北海道産夏野菜の価格は高止まりとなっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・襟裳岬のえりも岬観光センターでは観光客や帰省客にラーメンと海鮮丼が好評となっている。具材も地場産にこだわり、エビ、真ツブ、タコ、イカ、カニ、ワカメにマツモと5種類の野菜、“つるりん”という自社ブランドの昆布が入っている(税込1,100円)。海鮮丼は、生きたまま殻をむく活エビや7種類の刺し身が乗っている(税込1,990円)。焼ウニのトッピング(1個500円)も販売している。
- ・しずない農協や静内観光協会などでつくる町地酒づくり協議会は、水深50mの海底で約2カ月間熟成させた日本酒「海桜丸」(720ml)の限定品300本を販売している。

〔観光・その他〕

- ・ノルウェー・オスロ市から国内で唯一となる「サンタランド」の認定を受けている広尾町の大丸山森林公園に今年度、高さ約5mのメインのクリスマスツリーが初めて設置される。同公園では毎年、約15万球のイルミネーションが輝くが、その新たなシンボルとして注目を集めそうだ。広尾町は毎年、「サッポロファクトリー」にトドマツを贈り、ジャンボクリスマスツリーとして活用されている。
- ・お盆休み最後の8月16日、襟裳岬は道内観光客を主体ににぎわった。この日は、久しぶりの快晴と微風に恵まれ絶好の行楽日和となった。駐車場は、札幌、帯広ナンバー中心のマイカー約150台と、道外ナンバーのバイクが引っぱり無しに40台ほどが駐車し、若い女性ライダーの姿も見られた。
- ・公明党の佐藤英道衆議が8月29日、襟裳岬緑化事業と映画「北の流水」(仮)製作の取り組み状況についてえりも町内を視察した。大西正紀えりも町長、池田拓浦河町長、坂下一幸様似町長、村瀬優広尾町長らが出迎えた。百人浜緑化の経過と成果、ゼニガタアザラシの漁業被害と環境省の保護管理計画、砂漠化した百人浜緑化事業の映画製作等を大西町長やえりも町役場職員らが説明した。映画製作準備委員長の大西町長は「4町を舞台にした映画製作であり、費用の半額は地元4町で調達したいが、それに限定することなく積極的に支援を募る」とあいさつした。佐藤衆議は「映画製作には公明党としても応援したい。緑化事業映画は国内はもとより、世界中に公開して地球温暖化防止のきっかけになることを期待する」と述べた。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額はゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、1件(前年同月1件)、負債総額は2,000万円(同7,000万円)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は11件(前年同月21件)、負債総額は10億3,400万円(同30億2,500万円)、倒産件数は前月比1件減少、前年比で10件減少した。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は667件(前年同月678件)、負債総額は724億1,600万円(同871億4,900万円)。
倒産件数は前月比122件減少、前年比で11件減少した。

〔雇 用〕

- ・ 8月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.35倍で、前年比0.32ポイント下降、前月比0.05ポイント上昇した。有効求人数は829人で前年比201人減少、前月比で8人の減少となった。有効求職者数は613人で前年比4人減少、前月比で30人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は0.94倍で、前年比0.28ポイント下降、前月比で0.01ポイント下降した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

8/9	第12回 レパードステークス ケンシンコウ 号	(GⅢ) (新ひだか町 静内山田牧場 殿生産)
8/16	第56回 小倉記念 アールスター 号	(GⅢ) (新冠町 若林牧場 殿生産)
8/29	第22回 小倉サマージャンプ スプリングボックス 号	(J・GⅢ) (日高町 出口牧場 殿生産)
8/30	第15回 キーンランドカップ エイティーンガール 号	(GⅢ) (日高町 庄野牧場 殿生産)

日高線来年3月廃止へ

2015年1月の高波被害で不通が続き、JR北海道が廃止・バス転換を求めているJR日高線鶴川一様似間(116^{キロ})について、日高管内全7町長は8月12日臨時会議を開き、来年3月末で同区間を廃止し、4月から代替バスを運行することで、9月中にJRと最終合意する方針を決めた。JR北海道が「単独では維持困難」として廃止・バス転換を求めている赤字路線5区間のうち、日高線の廃止が決まれば、同社として、自然災害で不通となった鉄道を復旧せずに廃止するのは初めてとなる。会議は冒頭を除いて非公開。関係者によると、7町長のうち、日高、平取、新冠、新ひだか、様似、えりもの6町長は、不通から5年半以上となり「利便性や速達性の高い新たな地域公共交通(代替バス)の提供をこれ以上、先延ばしにできない」などとし、日高町村会として最終合意を目指す方針を支持した。今後は、JRと9月中に廃止・バス転換に関する協定を結び、来春に向け、代替バスの詳細を詰めるという。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和2年8月現在)

(単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,845	-156	-17	2,503	-49	-6
日 高 町	11,419	-277	1	6,053	-96	-5
新 冠 町	5,418	-102	5	2,755	-25	5
新ひだか町	21,960	-382	-24	11,606	-97	-11
浦 河 町	12,012	-207	-7	6,637	-65	-8
様 似 町	4,153	-104	-5	2,145	-31	3
え り も 町	4,547	-111	-2	2,128	-6	7
日高地区合計	64,354	-1,339	-49	33,827	-369	-15
広 尾 町	6,587	-108	-15	3,307	-24	-8
大 樹 町	5,439	-104	-6	2,722	-23	-1
日高・十勝地区合計	76,380	-1,551	-70	39,856	-416	-24
札 幌 市	1,973,432	3,813	161	973,821	10,911	517
江 別 市	119,824	393	-37	58,583	736	25
石 狩 市	58,254	-3	-2	28,067	271	19
北 広 島 市	58,149	-226	-21	27,908	206	1
恵 庭 市	70,123	181	33	34,069	433	15
千 歳 市	98,181	684	186	51,043	995	80
石狩地区合計	2,377,963	4,842	320	1,173,518	13,552	657
苫 小 牧 市	170,444	-848	-106	89,998	662	-31
厚 真 町	4,446	-125	-1	2,103	-41	-1
む か わ 町	7,776	-176	-12	4,090	-47	-17
胆振地区合計	182,666	-1,149	-119	96,191	574	-49
営業区域合計	2,637,009	2,142	131	1,309,565	13,710	584

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(令和2年8月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
月間有効求人数	829	74,962	-201	-18,908	-8	117
月間有効求職者数	613	79,784	-4	3,013	-30	953
月間有効求人倍率	1.35	0.94	-0.32	-0.28	0.05	-0.01

(資料出所：北海道労働局)

3 建築確認申請(令和2年8月)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	6	-3	-11
(新ひだか町～広尾町)	令和2/4～令和2/8 累計	49	-8	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(令和2年8月)

(単位: 件、百万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	1	20	0	-50		
うち新冠町~えりも町	0	0	0	0		
北海道	11	1,034	-10	-1,991		
全国	667	72,416	-11	-14,733		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和2年8月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
157,078	1.06	1.00	57,647	1.09	1.01

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	2年8月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	192	36.17	-4.48
交換金額	414	15.97	37.09
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和2年8月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981~2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	20.8	128.0	149.1	0.9	80.1	108.4	
広 尾	20.1	174.5	130.3	1.7	74.8	109.9	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(令和2年8月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	101,792	0.3	47,505	-5.7	149,297	-1.7
新ひだか町三石	18,303	0.3	10,751	-9.3	29,054	-3.5
浦 河 町	60,100	2.0	25,130	0.1	85,230	1.4
様 似 町	22,107	1.5	9,993	-6.3	32,100	-1.0
え り も 町	25,759	2.2	8,686	-8.5	34,445	-0.7
広 尾 町	33,185	-2.9	13,730	-6.3	46,915	-4.0

(資料出所: 各町)

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくために、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。
今回は、管内における水産業振興の取組について、紹介いたします。

販売促進目的共同購入活動報告（通称）「ひだか おさかな単身パック」

■With コロナの販促活動

管内水産物（特にツブや時鮭など）は、コロナの影響による消費活動の冷え込みの影響を受け、量、価格共に大きく影響を受けています。

消費拡大の取組を進めようにも、人を集める訳にはいかず、消費地に入り込むのも難しいため、振興局職員による共同購入を実施していますが、その際に少しでも工夫してみたので、今回はその点を中心にご紹介いたします。

■少しでも効果を

水産物共同購入はこれまで（9月末時点）3回実施しており、それぞれ「鮮魚詰合せ」「加工品詰合せ」「活ツブ」を対象としてきました。

共同購入程度ではあまりに些少ではありますが、少しでも有効な取り組みとなるよう、試験的な意味も含め、次のような工夫をしています。

1. ターゲットは単身者（とその家族）、休前日に実施

多くの振興局の例にもれず、日高振興局も単身赴任者が多く在籍しています。

一方、With コロナの状況にあっては、対面を避け、物だけを消費者に届ける通販が活況を呈しています。

そこで、大消費地へのPRを兼ねるため、単身赴任者を主な対象に据え、休前日に共同購入を行うことで、各家庭へ持って帰って家族と一緒に食べてもらう仕掛けとしました。

これにより送料無しで札幌の住民（ご家族）にPRできる一方、元々週末不在となる客層であるため、地域の小売りへの影響も抑制できると踏んでいます。

2. ひと手間をかける

鮮魚の共同購入に先立ち相談に行った漁協さんから「魚食普及には価格、手間等を鶏肉レベルに近づける必要がある」とのアドバイスをいただきました。

早速参考にさせていただき、要因の一つである「手間」と「ゴミ」の問題を解決（軽減）すべく、下処理（内臓、ウロコ除去）済での提供としました。（価格には漁協さんの手間賃がです）

■継続した取組を

今回は限られた条件下での取り組みを少しでも活かそうと頭をひねりましたが、今後、感染症の状況が改善した折には、皆様へ美味しい水産物をお届けできるよう、機会を設けたいと考えています。

イベント会場などで皆様とお会いできる日を心待ちにしております。

【問い合わせ先】

北海道日高振興局産業振興部水産課漁政係 電話 0146-22-9321

ひだかしんきん 教育ローンキャンペーン

2020

取扱期間 **令和2年9月1日(火)～令和3年4月30日(金)**

お子様の入学金や授業料をはじめ、受験費用や教材費、
下宿費用や借換え資金にもご利用いただけます。

最長16年までご融資可能

しんきん保証基金付

教育プラン

教育リピートプラン

年**2.38%**

年**2.28%**

(※保証料0.48%を含みます。)(※保証料0.38%を含みます。)

ご利用プラン

基準金利
(変動金利)

優遇金利
(お取引金利)

* 今回の借入にあたっての対象となるお子様の新規口座開設
(既に口座をお持ちの対象のお子様を含みます)で、
上記の基準金利より **年0.20%** 金利の引下げを
いたします。

* 借入申込人の方の新規出資加入(既に出資加入の方を含み
ます)で **年0.10%** 金利の引下げをいたします。

<優遇金利>

教育プラン 年**2.08%** 教育リピートプラン 年**1.98%**

上記優遇金利から、さらに子育て応援として、お取引金利より

最大年0.50%の優遇制度があります。

また、ひとり親世帯の方はさらに **年0.20%** 金利の引き下げをいたします。

優遇金利の適用および教育リピートプランのご利用には、一定のお取引条件が必要となります。

保証会社へお支払いいただく保証料は、上記のお取引金利にきまれていますので、別途、ご用意いただく必要はありません。

詳しくは、お近くの本支店窓口または営業担当者へお問い合わせください。

BACK TO SCHOOL



URL: <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

本店営業部
静内支店
三石支店
磯谷支店

TEL 0146-22-4111
TEL 0146-42-1531
TEL 0146-33-2311
TEL 0146-36-2341

えりも支店
広尾支店
湧町支店
札幌支店

TEL 01466-2-2311
TEL 01558-2-3161
TEL 0146-22-5611
TEL 011-200-7070



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店 : 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店 : 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM : プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

